

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道188号 <small>やない</small> 柳井バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局																																			
起終点	自：山口県柳井市柳井 至：山口県柳井市南町三丁目			延長	3.5 km																																			
事業概要	<p>一般国道188号は、<small>いわくに</small> 岩国市を起点とし、<small>くだまつ</small> 下松市に至る延長約70kmの主要幹線道路である。 柳井バイパスは、柳井市中心部の交通混雑緩和、交通安全確保を目的とした柳井市柳井から柳井市南町三丁目に至る延長3.5kmのバイパスである。</p>																																							
H元年度事業化	H元年度都市計画決定 (H14年度変更)	H4年度用地着手	H10年度工事着手																																					
全体事業費	約170億円	事業進捗率 (H22年度末現在)	52%	供用済延長	2.5 km																																			
計画交通量	12,900~19,900台/日																																							
費用対効果 分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">総費用</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">総便益</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">基準年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>(事業全体)</small></td> <td style="text-align: center;">1.9</td> <td style="text-align: center;"><small>(残事業)/(事業全体)</small></td> <td style="text-align: center;">76/196億円</td> <td style="text-align: center;"><small>(残事業)/(事業全体)</small></td> <td style="text-align: center;">49/375億円</td> <td style="text-align: center;">平成23年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><small>(残事業)</small></td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">65/178億円</td> <td style="text-align: center;">走行時間短縮便益</td> <td style="text-align: center;">47/291億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">維持管理費</td> <td style="text-align: center;">11/17億円</td> <td style="text-align: center;">走行費用減少便益</td> <td style="text-align: center;">0.97/52億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">交通事故減少便益</td> <td style="text-align: center;">0.85/32億円</td> <td></td> </tr> </table>	B/C		総費用		総便益		基準年	<small>(事業全体)</small>	1.9	<small>(残事業)/(事業全体)</small>	76/196億円	<small>(残事業)/(事業全体)</small>	49/375億円	平成23年	<small>(残事業)</small>	0.6	事業費	65/178億円	走行時間短縮便益	47/291億円				維持管理費	11/17億円	走行費用減少便益	0.97/52億円						交通事故減少便益	0.85/32億円					
B/C		総費用		総便益		基準年																																		
<small>(事業全体)</small>	1.9	<small>(残事業)/(事業全体)</small>	76/196億円	<small>(残事業)/(事業全体)</small>	49/375億円	平成23年																																		
<small>(残事業)</small>	0.6	事業費	65/178億円	走行時間短縮便益	47/291億円																																			
		維持管理費	11/17億円	走行費用減少便益	0.97/52億円																																			
				交通事故減少便益	0.85/32億円																																			
感度分析の結果	<p>残事業について感度分析を実施</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">交通量変動</td> <td style="width: 25%;">: B/C=0.9 (交通量+10%)</td> <td style="width: 25%;">B/C=0.5 (交通量-10%)</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>事業費変動</td> <td>: B/C=0.6 (事業費+10%)</td> <td>B/C=0.7 (事業費-10%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業期間変動</td> <td>: B/C=0.6 (事業期間+20%)</td> <td>B/C=0.7 (事業期間-20%)</td> <td></td> </tr> </table>					交通量変動	: B/C=0.9 (交通量+10%)	B/C=0.5 (交通量-10%)		事業費変動	: B/C=0.6 (事業費+10%)	B/C=0.7 (事業費-10%)		事業期間変動	: B/C=0.6 (事業期間+20%)	B/C=0.7 (事業期間-20%)																								
交通量変動	: B/C=0.9 (交通量+10%)	B/C=0.5 (交通量-10%)																																						
事業費変動	: B/C=0.6 (事業費+10%)	B/C=0.7 (事業費-10%)																																						
事業期間変動	: B/C=0.6 (事業期間+20%)	B/C=0.7 (事業期間-20%)																																						
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・損失時間の削減が見込まれる【12,588千人・時間/年⇒12,249千人・時間/年(2.7%削減)】 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する【柳井駅前～大島駅(19本/日)】 ・柳井市～新岩国駅へのアクセスが向上【柳井市役所～新岩国駅:65分⇒61分】 ・柳井市～岩国錦帯橋空港(共用空港、H24年度開港予定)へのアクセスが向上【柳井市役所～岩国錦帯橋空港:65分⇒62分】 <p>②都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿道まちづくりとの連携あり【柳井港港湾計画(H7.1)との連携あり】 <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡【柳井市～岩国市:69分⇒65分】 ・日常活動圏の中心都市へのアクセスが向上【周防大島～柳井市:24分⇒20分】 <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白壁の町並み(H21年間観光入込客数7万人)、周防大島(H21年間観光入込客数87万人)へのアクセスが向上 <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設へのアクセスが向上【柳井市役所～岩国医療センター:30分⇒29分】 <p>⑥災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県の第1次緊急輸送道路に指定(一般国道188号) ・緊急輸送道路である一般国道188号が通行止めになった場合の代替路線を形成する。 <p>⑦地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出削減量が約1.8千t/年【914.5千t/年⇒912.7千t/年】 <p>⑧生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOX排出量が約8t/年(約0.2%)削減【4,295t/年⇒4,287t/年】 ・SPM排出量が約0.7t/年(約0.2%)削減【361.5t/年⇒360.8t/年】 <p>⑨環境への影響を考慮した効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約1.8千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【1.1億円※】 <p>⑩交通事故件数の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故件数が約1.4%削減【1,646件/年⇒1,623件/年】 <p>※ 供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)</p>																																							

関係する地方公共団体等の意見

柳井バイパスは交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、柳井市及び2市1町で構成される岩国柳井間地域高規格道路建設促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている。

山口県知事の意見：

異存なし。

平成26年度の供用に向け、コストの縮減等に配慮の上、引き続き計画的に事業を進めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ バイパス2車線供用により、現道の交通が大幅にバイパスに転換し、この区間の交通事故が減少している。
- ・ 柳井港付近で渋滞が発生しており、また歩道未整備区間が存在する。

事業の進捗状況、残事業の内容等

柳井バイパス東詰交差点～柳井警察署交差点までの2.5kmが暫定2車線で供用済みである。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、平成26年度に現道拡幅部L=1.0kmの供用を目指している。

施設の構造や工法の変更等

道路照明の配置を交差点等の必要な箇所のみに変更し、事業内容を見直す。【約0.4億円】

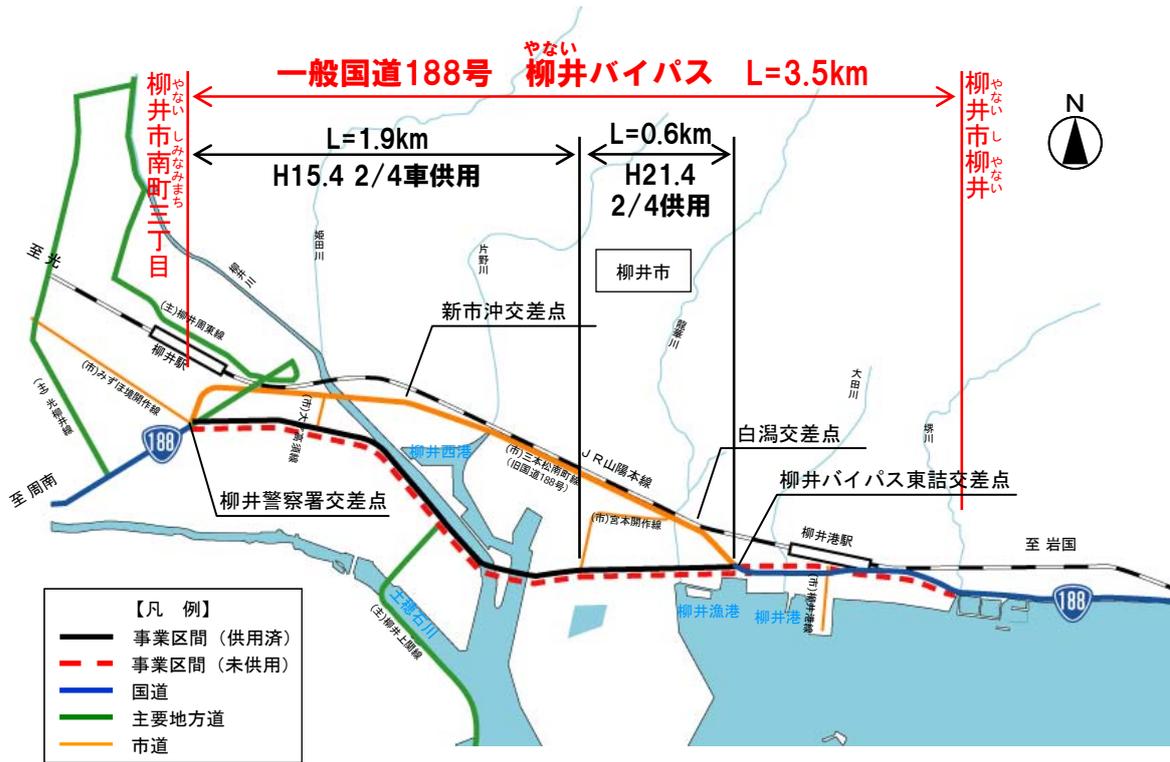
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

一般国道188号 やない柳井バイパス

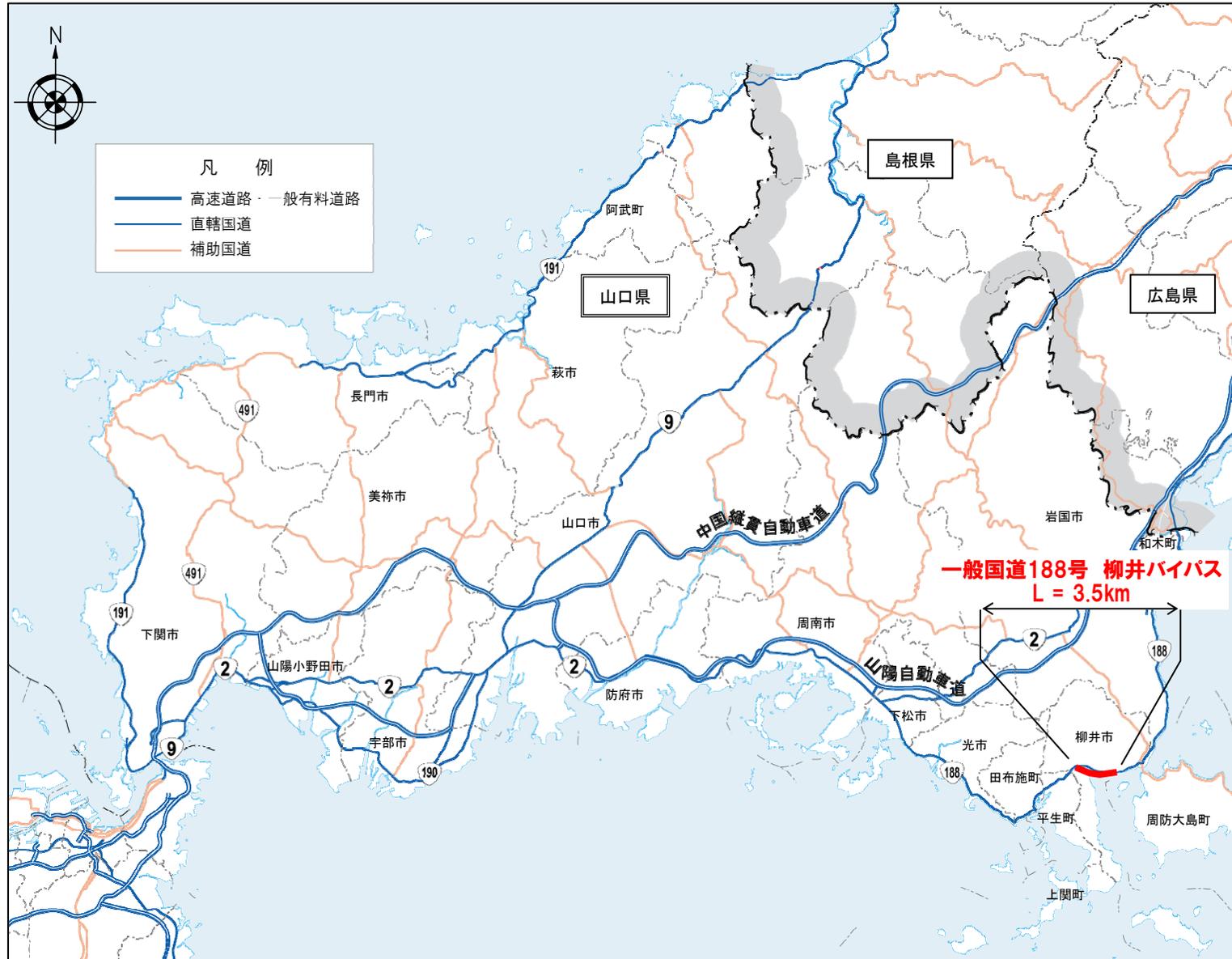
事業再評価

平成23年9月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

- 一般国道188号は、いわくにし岩国市を起点とし、くだまつし下松市に至る延長約70kmの主要な幹線道路である。
- やない柳井バイパスは、やないし柳井市柳井からやないし柳井市南町三丁目に至る延長3.5kmのバイパスである。



2. 事業概要及び経緯

(1) 事業概要

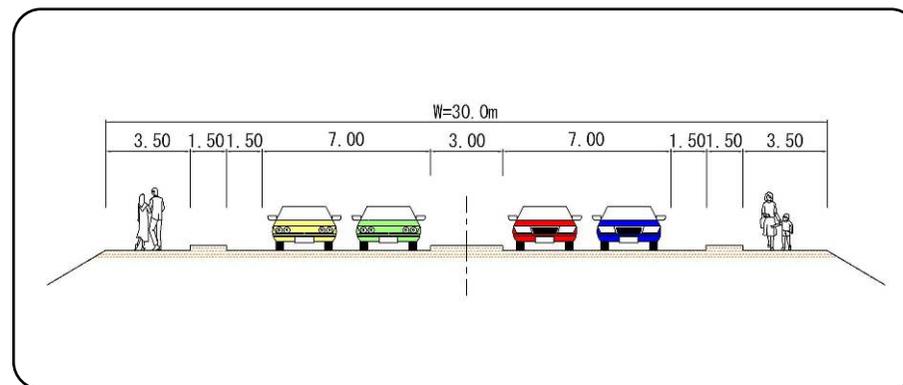
・柳井バイパスは、柳井市中心部の交通混雑緩和、交通安全確保、沿道環境の改善、地域活性化の支援を目的としている。



計画概要

起 終 点	起点： ^{やない} 柳井市柳井 終点： ^{やない} 柳井市南町三丁目
計 画 延 長	L=3.5 km
道 路 規 格	第4種第1級
車 線 数	4車線
設 計 速 度	60km/h

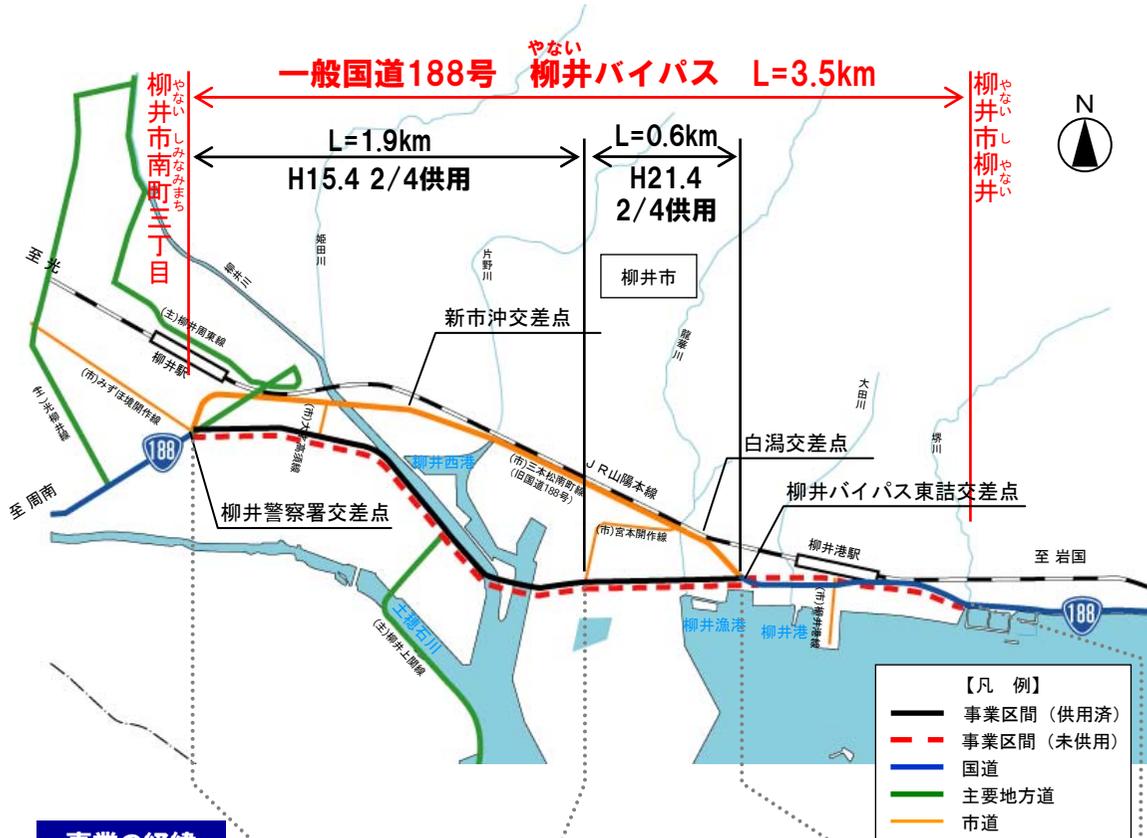
標準断面図



2. 事業概要及び経緯

(2) 事業の経緯

・平成元年度に事業着手し、平成21年4月までに柳井バイパス東詰交差点^{ひがしづめ}～柳井市南町三丁目^{みなみまち}間L=2.5kmを暫定2車線で供用している。



【柳井市柳井から周南市方面を望む】

事業の経緯

事業経緯	区間	柳井警察署交差点～ (市)宮本開作線 L=1.9km	(市)宮本開作線～ 柳井バイパス東詰交差点 L=0.6km	柳井バイパス東詰交差点 ～柳井市柳井 L=1.0km
	年度			
平成元年度		都市計画決定（H元.4） 事業着手		
平成4年度		用地着手		
平成10年度		工事着手		
平成14年度		都市計画変更（H14.12）		
平成15年度		暫定2車線供用（H15.4）		
平成20年度		中国地方整備局 事業評価監視委員会にて、再評価を実施		
平成21年度			暫定2車線供用 （H21.4）	

2. 事業概要及び経緯

(3) 進捗状況

・柳井市柳井～柳井バイパス東詰交差点間の調査設計、用地買収を推進しており、平成26年度の供用を目指している。



写真① <柳井港駅付近 岩国方面を望む>



写真③ <暫定供用区間 新柳井大橋付近>



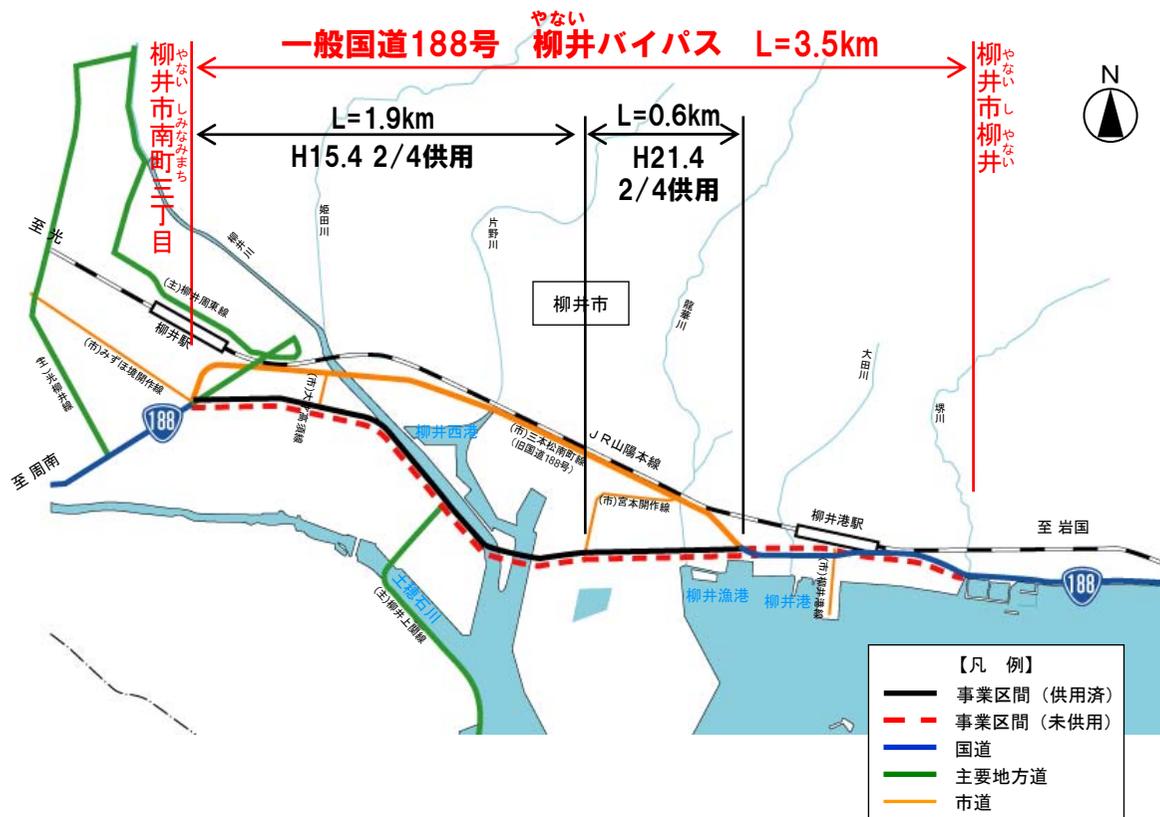
写真② <暫定供用区間 周南方面を望む>

事業全体の進捗状況 (平成22年度末時点)

用地	65%
工事	42%
全体	52%

※事業費に対する割合

3. 地域から期待される道路の役割(効果)



課題①: 国道188号で発生する渋滞

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒損失時間の削減

課題②: 狭隘な歩行空間

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒快適な歩行空間の確保

課題③: 国道188号で発生する交通事故

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒交通事故件数の削減

課題④: 救急医療施設へのアクセスの向上

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒搬送時間の短縮により救急医療に貢献

課題⑤: 柳井市のまちづくり

〈期待される道路の役割(効果)〉

⇒市民生活の向上、産業の振興

課題⑥: 地域ネットワークの構築

〈期待される道路の役割(効果)〉

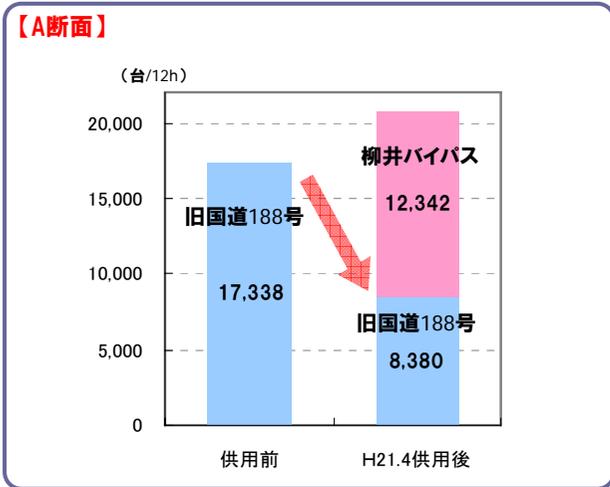
⇒主要観光地間の周遊性向上、円滑な通勤の支援

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

〈期待される道路の役割(効果)〉これまでの供用による旧国道188号の混雑緩和

・柳井バイパスの段階的な供用により、交通がバイパスに転換し、新市沖交差点では渋滞が緩和された。

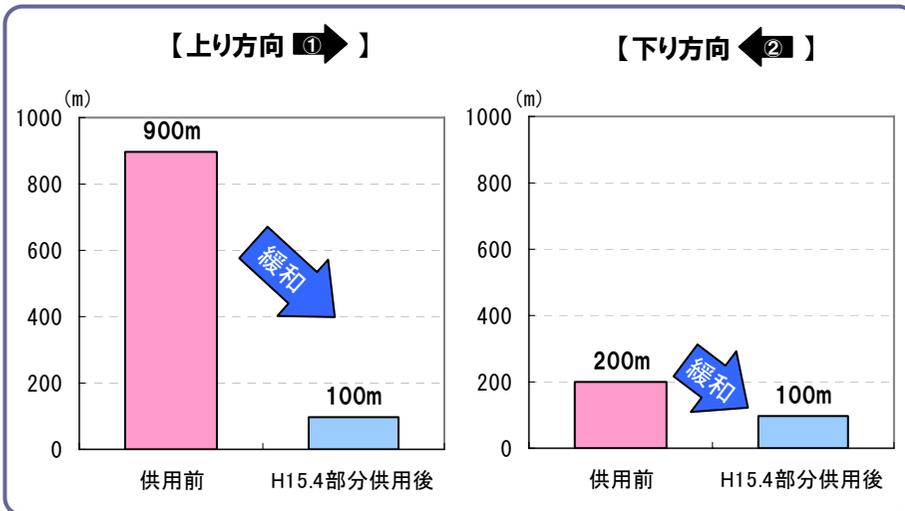
◇柳井バイパス及び旧国道188号の交通量の変化



(注) 供用前：H14.11実測
H21.4供用後：H22.5実測



◇新市沖交差点の最大渋滞長



(注) 供用前：H14.11実測
H15.4部分供用後：H20.5実測

◇旧国道188号の渋滞状況の変化



供用前の渋滞状況

部分供用後の状況

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題① 国道188号で発生する渋滞

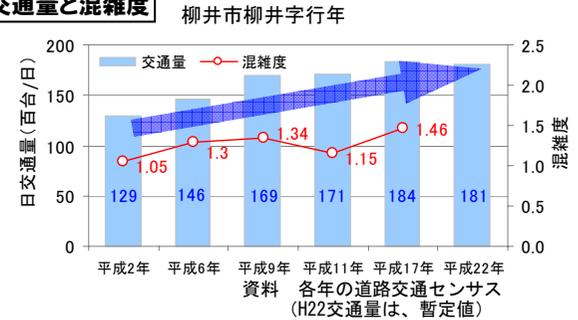
- ・柳井バイパスの暫定供用後も、柳井バイパス東詰交差点では渋滞が残っている。
- ・柳井バイパス東詰交差点以东の現道拡幅区間では、依然として混雑度が高く、区間の平均旅行速度も改善されていない。

◆柳井バイパス及び現道の交通状況



◇現道拡幅区間の混雑状況

断面交通量と混雑度



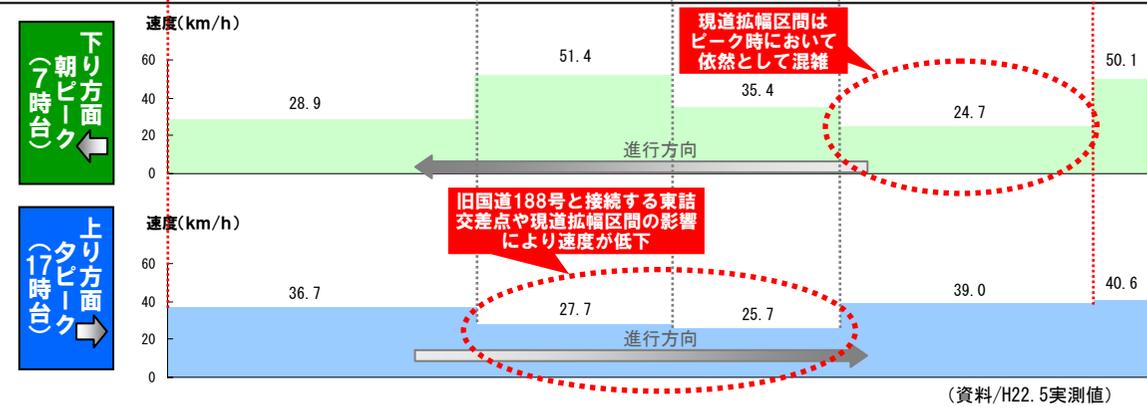
混雑状況(📷A)



混雑状況(📷B)

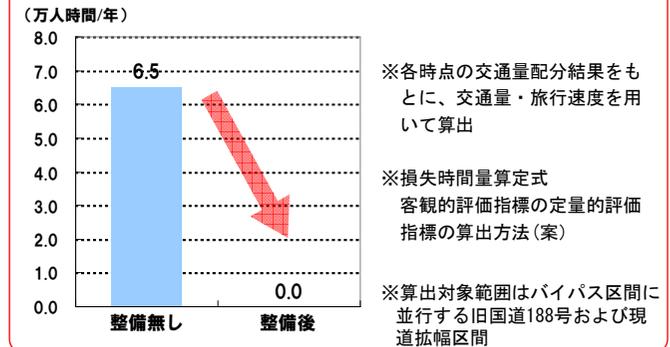


◇区間別旅行速度



◇期待される効果(道路の役割)

損失時間の削減



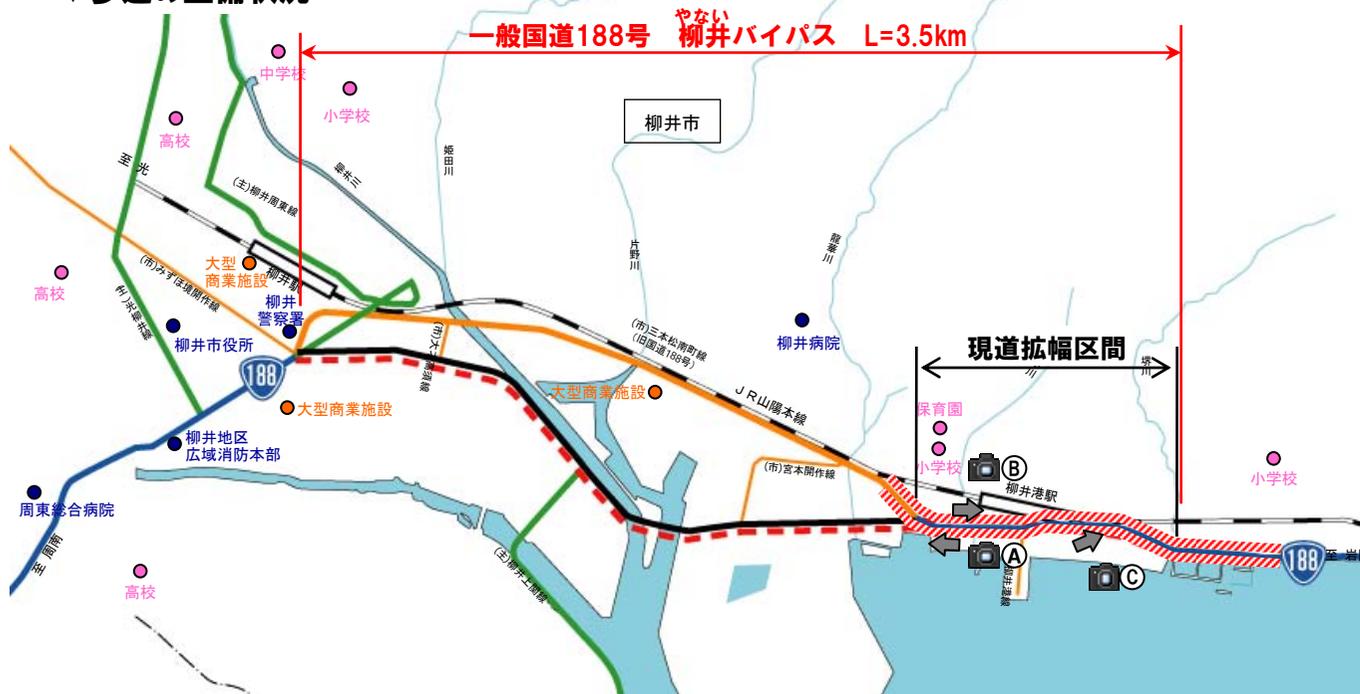
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道188号 ^{やない}柳井バイパス

課題② 狭隘な歩行空間

・現道拡幅区間は全区間で歩道が未整備であり、歩行者や自転車の通行に支障が出ている。歩道整備による安全性向上が期待される。

▼歩道の整備状況



◇地域の声

- ・拡幅により国道188号の通行がスムーズになれば、生活道路への流入車両がなくなり歩行者の安全性が向上する。
- ・現道拡幅区間に歩道や横断歩道が整備されれば、安心して国道を利用できるようになる。
- ・今後、整備した歩道に対する児童の利用状況をみながら、通学路の指定を考えなければならぬと思う。(H23.7 柳東小学校ヒアリング)

▼バイパス以东の現道拡幅区間の状況

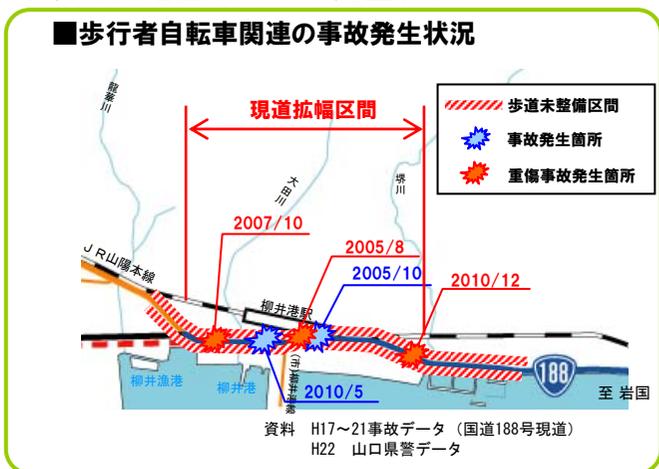


3. 地域から期待される道路の役割(効果)

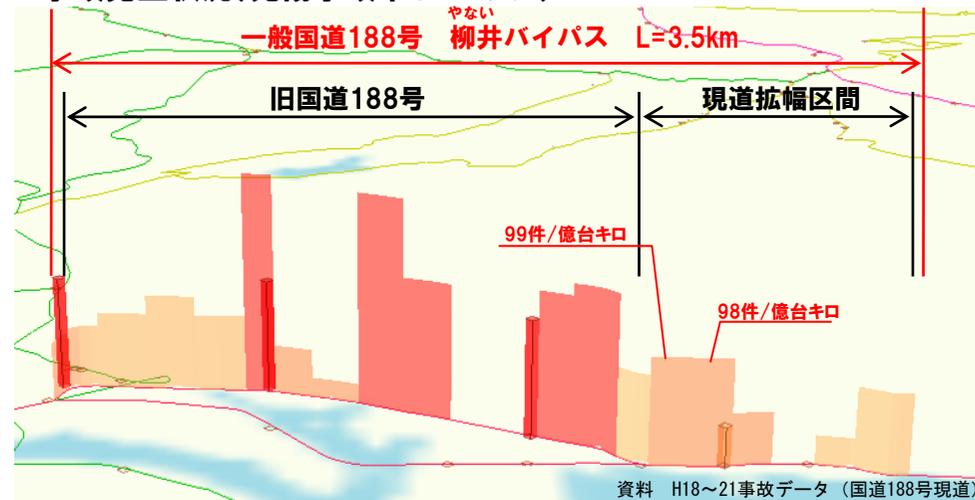
課題③ 国道188号で発生する交通事故

- ・旧国道188号の事故件数は、柳井バイパス暫定2車線供用により大幅に減少しているものの、依然として死傷事故が発生している。
- ・現道拡幅区間では、重傷事故の発生割合が高く、歩行者自転車関連の重傷事故も発生している。
- ・現道拡幅区間およびバイパス部の4車線化により、交通の転換や歩道整備がなされ更なる交通事故件数の削減が期待される。

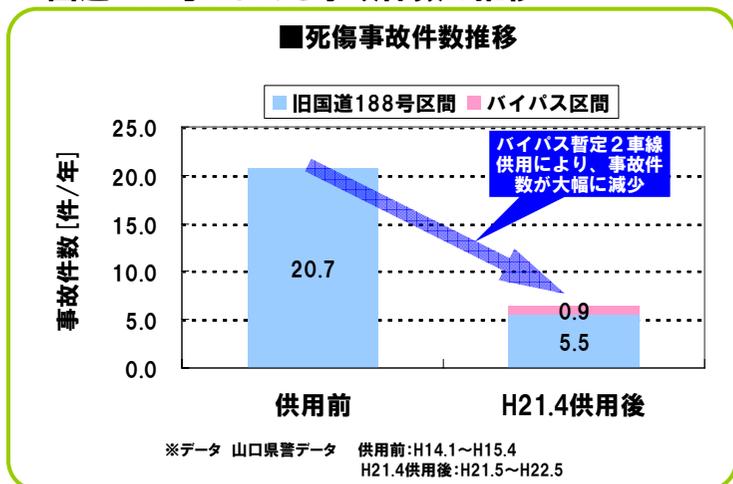
▼現道拡幅区間の事故発生状況



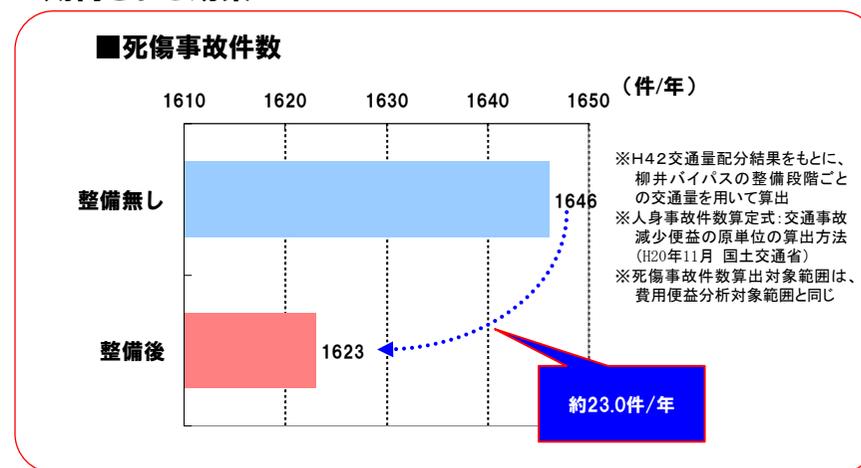
▼事故発生状況(死傷事故率3Dマップ)



▼国道188号における事故件数の推移



▼期待される効果

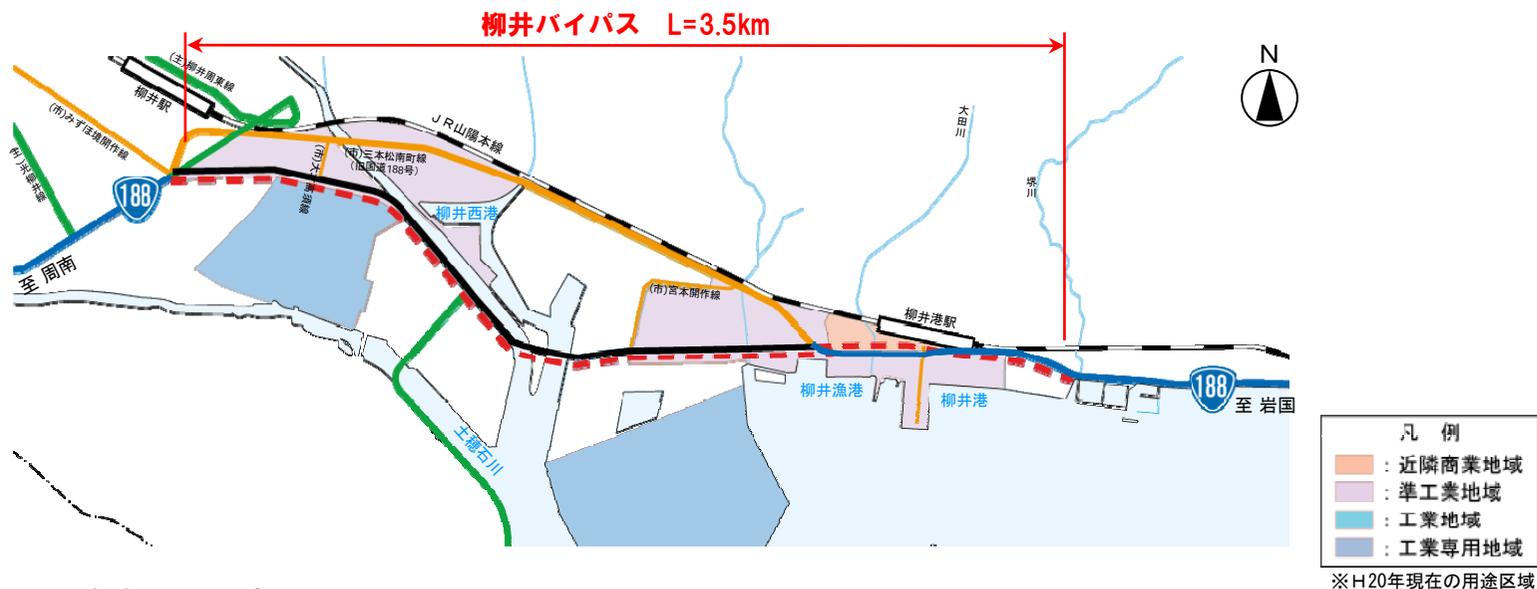


3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道188号 ^{やない}柳井バイパス

課題⑤ 柳井市のまちづくり(柳井バイパス周辺地域の計画)

・柳井バイパス周辺地域では、バイパス整備にあわせてまちづくりが進んでおり、港湾整備、JR柳井港駅前の整備が計画されている。



▼現道拡幅区間周辺における計画

◆柳井港の整備計画

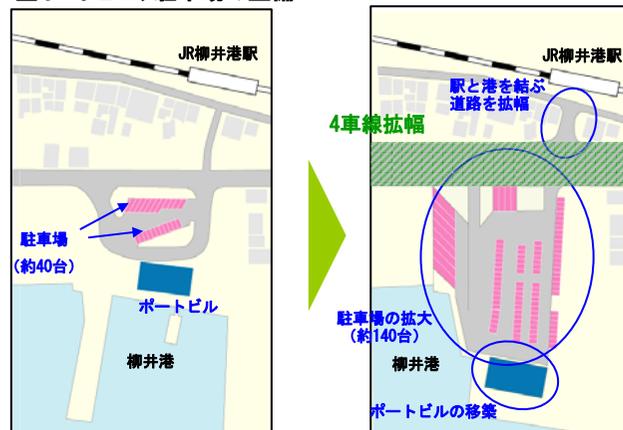
柳井港では、ふ頭用地や岸壁の整備などの物流機能強化を目的とした整備が予定されている。これにより、船舶の大型化やそれに伴う貨物量の増加が見込まれる。さらに、ポートビルの移築、駐車場の拡大など利便性向上を目的とした整備が予定されている。

■柳井港港湾計画



資料 柳井港港湾計画図

■ポートビル、駐車場の整備



3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題⑤ 柳井市のまちづくり(産業振興)

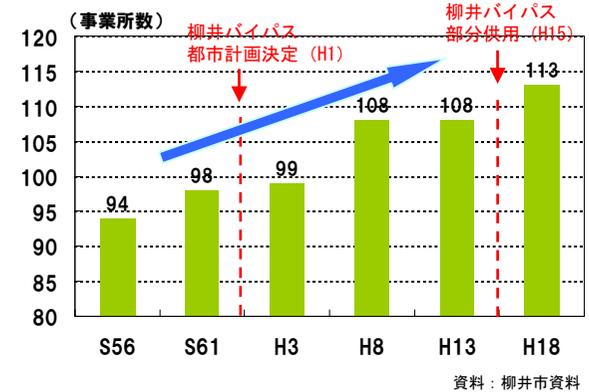
・柳井バイパスの整備とともに周辺地域では企業立地が進んでいる。

▼柳井バイパス周辺地域



▼柳井バイパス周辺の企業立地の推移

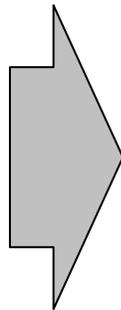
■柳井市BP周辺の事業所数の推移



▼バイパス区間周辺地域の産業振興

◆埋立地の整備による変遷

バイパス区間周辺の工業系の地域に企業が進出。柳井市の産業振興に大きく寄与している。



▼柳井市総合計画(H19.3)

■工業の振興

・競争力のある製造業となるために道路、港湾等の産業基盤の整備を進めるとともに、県、商工会議所、商工会等を連携を図りながら、工業用地確保や企業誘致を積極的に進める。

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題⑥ 地域ネットワークの構築

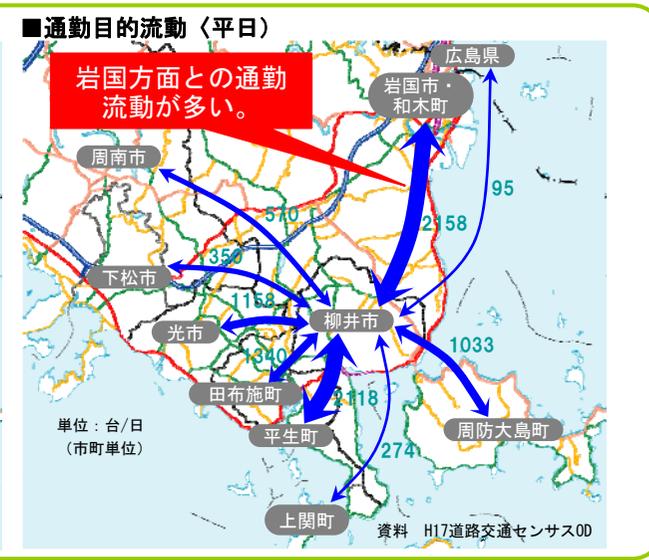
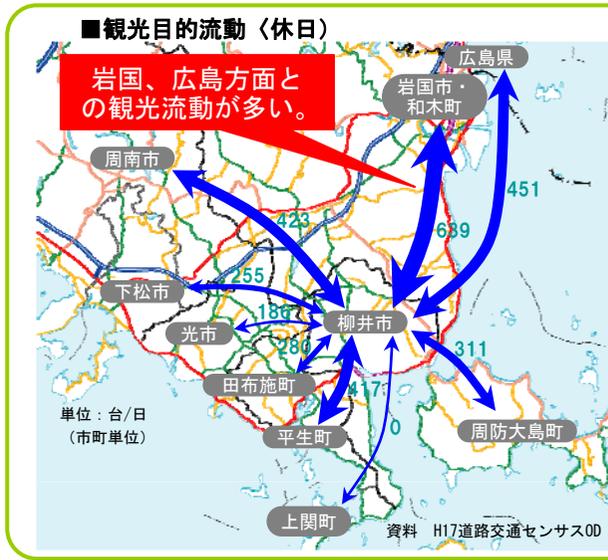
- ・国道188号を中心に1つの観光圏を形成。柳井市や周防大島町では観光客が増加傾向。
- ・観光周遊や通勤などに円滑なモビリティの確保が期待される。

▼国道188号を利用する周遊観光ルート



資料 山口県観光客動態調査

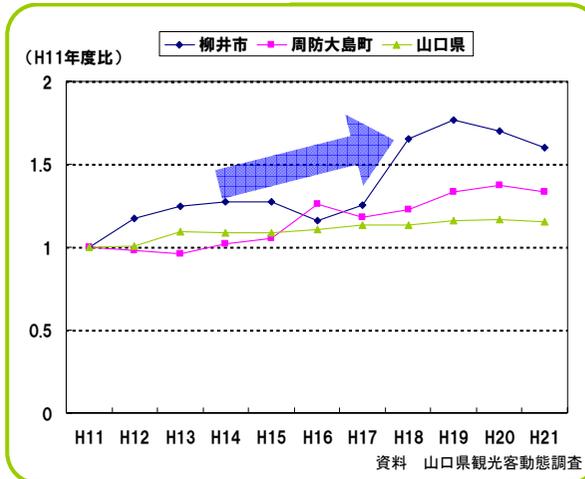
▼自動車交通流動



R188くづりんマップ (R188 Kuzurin Map) featuring various local attractions and contact information.

資料: R188観光連絡協議会HP

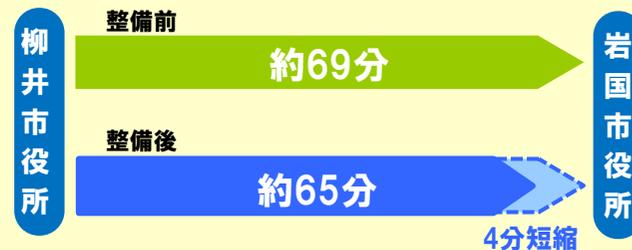
▼観光客数の伸び



▼時間短縮

◇期待される効果

柳井市役所～岩国市役所間の所要時間の短縮



注) 所要時間計測方法
 ・整備前は、H17センサス混雑時旅行速度より算出
 ・整備後は、柳井BPを60km/hとして算出

全体事業の投資効果はあるものの、残事業においてB/Cの値が1.0を下回ったため、事業内容の見直しを行う。

1) 費用便益比

	前回評価時 (平成20年度)	今回評価時 (平成23年度)
計画交通量	11,900台/日～18,600台/日	12,900台/日～19,900台/日
費用対効果B/C (全体事業)	1.6	1.9
費用対効果B/C (残事業)	1.3	0.6

2) 今回の検討方針

道路の役割

- ・従来の3便益以外に、地域から期待される道路の役割についても整理。

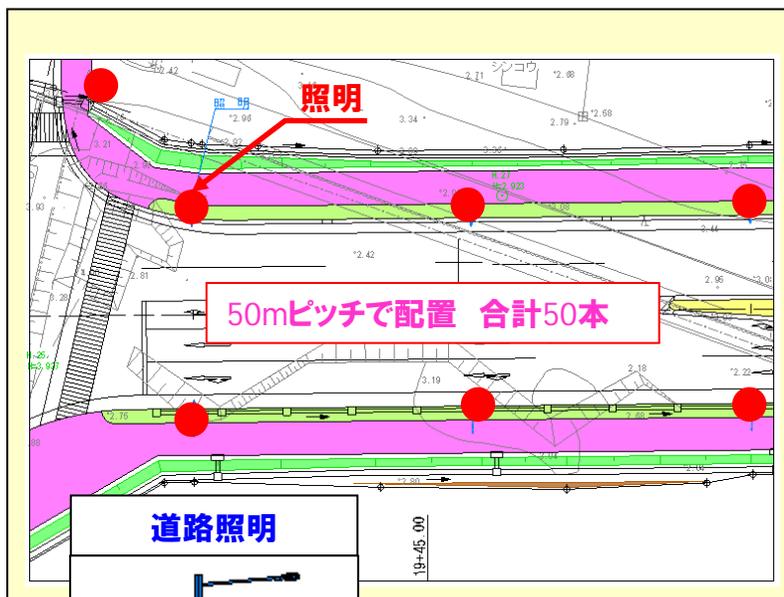
費用

- ・当面、現道拡幅部(JR柳井港駅付近)の連続照明を交差点照明のみとし、事業内容を見直す。
- ・なお、バイパス部の4車線化の着手については、現道拡幅部整備後の交通の状況等を踏まえ、着手することとする。

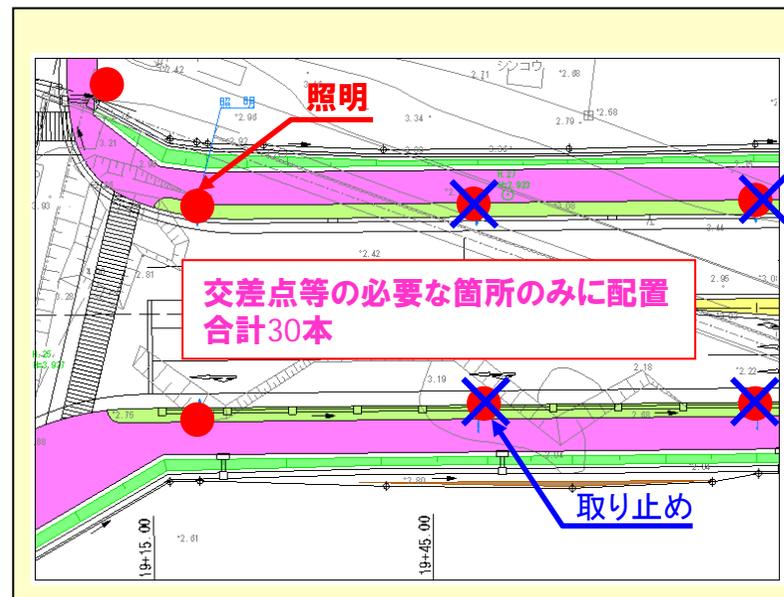
■連続照明の見直し

- ・道路照明の配置を交差点等の必要な箇所のみに変更し、事業内容を見直す。

【当初案】等間隔で照明を配置



【見直し後】交差点等の必要な箇所のみ配置



照明本数 50本→30本に削減

約4,000万円

5. 投資効果

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用 (C)	196	76
事業費	178	65
維持管理費	17	11
便益額 (B)	375	49
走行時間短縮便益	291	47
走行経費減少便益	52	0.97
交通事故減少便益	32	0.85
費用便益比	1.9	0.6

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果[約1.8千t/年のCO2削減] 【+1.1億円】※1
柳井バイパス整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算出
- ②救急医療の支援[例)周防大島町役場～二次救急医療機関(周東総合病院)への所要時間短縮1分(16分→15分)]
- ③地域ネットワークの構築[例)柳井市役所～岩国市役所への所要時間短縮4分(69分→65分)]
- ④沿道環境の改善[Nox排出量:約7.8t/年(0.2%)削減、SPM排出量:約0.7t/年(0.2%)削減]※2

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)
 ※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	総便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	12,900台/日～19,900台/日	約170億円	196億円	375億円	1.9 (0.6)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	12,900台/日～19,900台/日	約170億円	196億円	375億円 + α	—

※基準年: H23年

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇バイパス2車線供用により、現道の交通が大幅にバイパスに転換し、この区間の交通事故が減少している。
◇柳井港付近で渋滞が発生しており、また歩道未整備区間が存在する。

2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=1.9(事業全体) 0.6(残事業)

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果[約1.8千t/年のCO2削減] 【+1.0億円】※1

柳井バイパス整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算出

②救急医療の支援[例)周防大島町役場～二次救急医療機関(周東総合病院)への所要時間短縮1分(16分→15分)]

③地域ネットワークの構築[例)柳井市役所～岩国市役所への所要時間短縮4分(69分→65分)]

④沿道環境の改善[Nox排出量:約7.8t/年(0.2%)削減、SPM排出量:約0.7t/年(0.2%)削減]※2

※1 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※2 当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出

3) 事業の進捗状況

◇柳井バイパス東詰交差点～柳井警察署交差点までの2.5kmを暫定2車線で供用済みである。

②事業の進捗見込み

◇投資効果の早期発現を図るため段階的に整備しており、平成26年度に現道拡幅部L=1.0kmの供用を予定している。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇道路照明の配置を交差点等の必要な箇所のみに変更し、事業内容を見直す。【約0.4億円】

2. 県への意見照会結果

異存なし。

平成26年度の供用に向け、コストの縮減等に配慮の上、引き続き計画的に事業を進めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、当該事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、効率的な事業実施に努める。

◆柳井バイパス 前回評価時との比較

	前回評価 (H20再評価)	今回評価 (H23再評価)	備考 (前回評価時からの主な変更点)
事業諸元	L=3.5km	L=3.5km	
計画交通量	11,900～18,600台/日	12,900～19,900台/日	・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し(現況に加え事業化済み箇所を考慮)
総事業費	約170億円	約170億円	
総費用 (C)	169億円	196億円	・基準年の変更(H20基準からH23基準)
総便益 (B)	277億円	375億円	・推計モデル及び将来フレームを統一(H22年度) ・ネットワーク設定の見直し(現況に加え事業化済み箇所を考慮) ・基準年の変更(H20基準からH23基準)
費用対効果 (B/C)	1.6	1.9	・総費用及び総便益を見直したため

一般国道188号 柳井バイパス
〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道188号 柳井バイパス
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業 費用便益比 (B/C) = 1.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 179億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.9%) 残事業 費用便益比 (B/C) = 0.6 (経済的純現在価値 (B-C) = -27億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 1.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について： 渋滞損失削減時間：339千人・時間/年 (12,588千人・時間/年⇒12,249千人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について：(当該区間名) 一般国道188号現道部 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間：65千人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率：100%削減 (65千人・時間/年⇒0千人・時間/年)
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線：柳井駅前～大畠駅 (19本/日)
	<input checked="" type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：新岩国駅、対象自治体名：柳井市、改善見込み (柳井市役所～新岩国駅、65分⇒61分)
	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港：岩国錦帯橋空港 (H24開港予定)、対象自治体名：柳井市、改善見込み (柳井市役所～岩国錦帯橋空港、65分⇒62分)
物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	柳井港港湾計画 (H7.1) との連携あり
	<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
	<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となる	

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	対象となる日常活動圏中心都市：柳井市～岩国市
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名：周防大島町、日常活動圏中心都市：柳井市、改善見込み（24分⇒20分）
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	白壁の町並み（H21年間観光光入込客数7万人）、周防大島（H21年間観光光入込客数87万人）等
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：岩国医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：柳井市（30分⇒29分）

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠		
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される		
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	 山口県の第1次緊急輸送道路に指定（一般国道188号） 代替する緊急輸送道路路線名：一般国道188号、代替する区間（柳井市柳井～柳井市南町三丁目）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約1.8千t/年（整備なし：914.5千t/年⇒整備あり：912.7千t/年）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約8t/年（整備なし：4.295t/年⇒整備あり：4.287t/年・・・約0.2%削減）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間：便益算定範囲 排出削減量：約0.7t/年（整備なし：361.5t/年⇒整備あり：360.8t/年・・・約0.2%削減）	
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される		
		<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	 「柳井市総合計画（H19.3）」に位置付けあり	
		5. その他	他のプロジェクトとの関係	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道188号	柳井バイパス	L=3.5km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
12,900~19,900	4	中国地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	165億円	40億円	205億円
うち残事業分	74億円	31億円	105億円
基準年における 現在価値 (C)	178億円	17億円	196億円
うち残事業分	65億円	11億円	76億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成29年度			
単年便益 (初年便益)	11億円	2.3億円	1.4億円	15億円
基準年における 現在価値 (B)	291億円	52億円	32億円	375億円
うち残事業分	47億円	0.97億円	0.85億円	49億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	1.9
経済的純現在価値 (B-C)	179億円
経済的内部収益率 (EIRR)	7.9%
費用便益比 (残事業)	0.6
経済的純現在価値 (残事業)	-27億円
経済的内部収益率 (残事業)	1.5%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	12,900~19,900	±10%	0.5~0.9
事業費	74億円	±10%	0.6~0.7
事業期間	5年	±20%	0.6~0.7

交通状況の変化

様式-3①

事業名：柳井バイパス（事業全体）

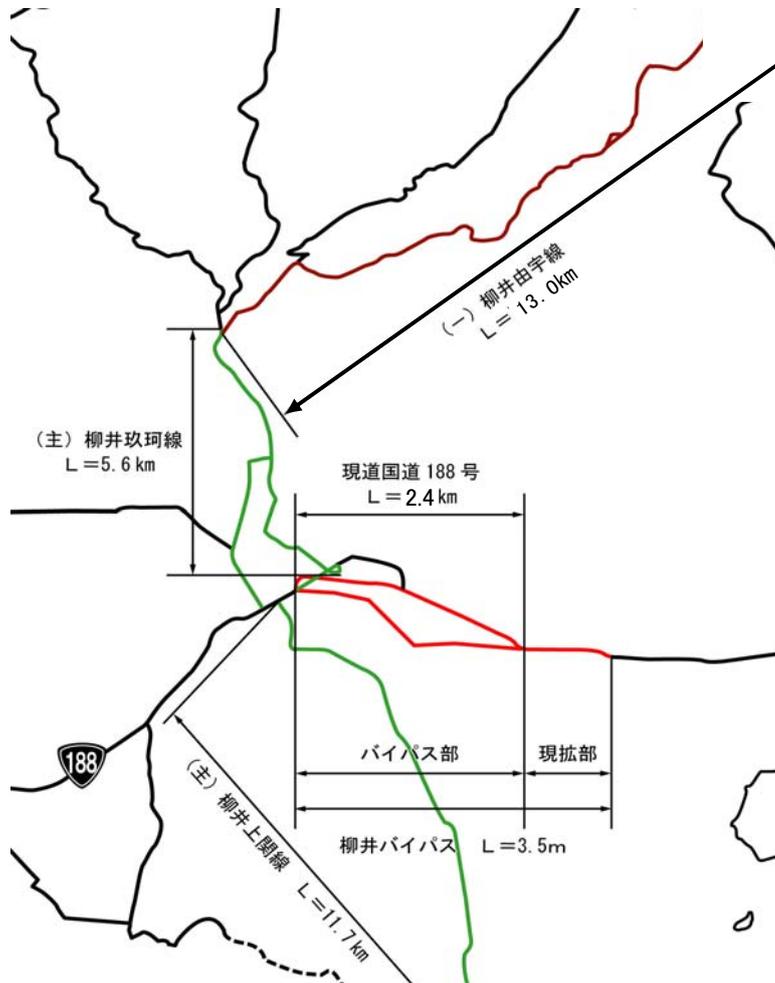
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 3.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,300	16,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	2	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	4.01	10.03	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道188号） : 2.4km	交通量	[台/日]	17,200	6,100
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	13.11	4.17
	（主）柳井上関線 : 11.7km	交通量	[台/日]	6,100	4,900
		走行時間	[分]	19	17
		走行時間費用	[億円/年]	22.37	14.70
	（一）柳井由宇線 : 13.0km	交通量	[台/日]	5,400	4,300
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	18.20	14.28
	（主）柳井玖珂線 : 5.6km	交通量	[台/日]	10,900	10,000
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	19.50	17.49
		交通量	[台/日]	—	—
		走行時間	[分]	—	—
		走行時間費用	[億円/年]	—	—
③その他道路合計 : 823.2km	走行時間費用	[億円/年]	1,616.04	1,619.03	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：859.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,693.23	1,679.70	13.53

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：柳井バイパス（残事業）

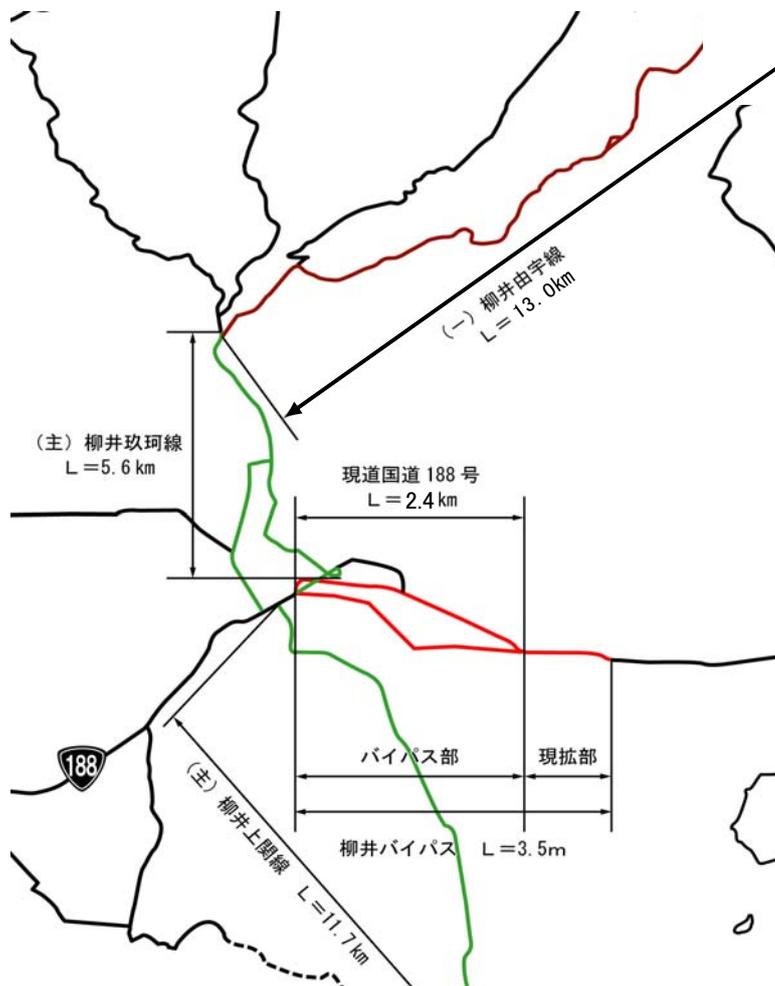
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 3.5km	交通量 ^{※1}	[台/日]	15,900	16,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	5	4	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	12.51	10.03	
②主な周辺道路 ^{※4}	現道（国道188号） : 2.4km	交通量	[台/日]	6,100	6,100
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	4.20	4.17
	(主)柳井上関線 : 11.7km	交通量	[台/日]	5,000	4,900
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	14.89	14.70
	(一)柳井由宇線 : 13km	交通量	[台/日]	4,400	4,300
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	14.57	14.28
	(主)柳井玖珂線 : 5.6km	交通量	[台/日]	10,100	10,000
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	17.68	17.49
	交通量	[台/日]	—	—	
	走行時間	[分]	—	—	
	走行時間費用	[億円/年]	—	—	
③その他道路合計 : 823.2km	走行時間費用	[億円/年]	1,618.64	1,619.03	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：859.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,682.49	1,679.70	2.79

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：柳井バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成23年度	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		実績値に基づき維持管理費を算出	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:柳井バイパス(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-21年目	H 1	2.3699	97.4	0.19	0.42		
-20年目	H 2	2.2788	99.6	0.39	0.80		
-19年目	H 3	2.1911	102.0	0.58	1.12		
-18年目	H 4	2.1068	103.4	2.08	3.81		
-17年目	H 5	2.0258	103.7	0.89	1.56		
-16年目	H 6	1.9479	103.6	0.98	1.66		
-15年目	H 7	1.8730	103.0	1.89	3.09		
-14年目	H 8	1.8009	102.4	0.70	1.11		
-13年目	H 9	1.7317	103.4	1.50	2.26		
-12年目	H 10	1.6651	102.8	3.56	5.19		
-11年目	H 11	1.6010	101.3	2.29	3.26		
-10年目	H 12	1.5395	99.7	8.87	12.33		
-9年目	H 13	1.4802	98.4	7.44	10.07		
-8年目	H 14	1.4233	96.6	11.84	15.70		
-7年目	H 15	1.3686	95.4	4.74	6.12		
-6年目	H 16	1.3159	94.4	4.10	5.14		
-5年目	H 17	1.2653	93.2	1.24	1.52		
-4年目	H 18	1.2167	92.5	2.84	3.36		
-3年目	H 19	1.1699	91.7	11.99	13.77		
-2年目	H 20	1.1249	91.2	13.11	14.55		
-1年目	H 21	1.0816	90.0	3.60	3.89		
供用開始年次	H 22	1.0400	90.0	1.58	1.64	0.53	0.55
1年目	H 23	1.0000	90.0	4.98	4.98	0.53	0.53
2年目	H 24	0.9615	90.0	6.95	6.68	0.53	0.51
3年目	H 25	0.9246	90.0	17.58	16.25	0.53	0.49
4年目	H 26	0.8890	90.0	22.10	19.65	0.53	0.47
5年目	H 27	0.8548	90.0	20.23	17.29	0.53	0.46
6年目	H 28	0.8219	90.0	6.91	5.68	0.53	0.44
7年目	H 29	0.7903	90.0			0.84	0.66
8年目	H 30	0.7599	90.0			0.84	0.64
9年目	H 31	0.7307	90.0			0.84	0.61
10年目	H 32	0.7026	90.0			0.84	0.59
11年目	H 33	0.6756	90.0			0.84	0.57
12年目	H 34	0.6496	90.0			0.84	0.54
13年目	H 35	0.6246	90.0			0.84	0.52
14年目	H 36	0.6006	90.0			0.84	0.50
15年目	H 37	0.5775	90.0			0.84	0.48
16年目	H 38	0.5553	90.0			0.84	0.47
17年目	H 39	0.5339	90.0			0.84	0.45
18年目	H 40	0.5134	90.0			0.84	0.43
19年目	H 41	0.4936	90.0			0.84	0.41
20年目	H 42	0.4746	90.0			0.84	0.40
21年目	H 43	0.4564	90.0			0.84	0.38
22年目	H 44	0.4388	90.0			0.84	0.37
23年目	H 45	0.4220	90.0			0.84	0.35
24年目	H 46	0.4057	90.0			0.84	0.34
25年目	H 47	0.3901	90.0			0.84	0.33
26年目	H 48	0.3751	90.0			0.84	0.31
27年目	H 49	0.3607	90.0			0.84	0.30
28年目	H 50	0.3468	90.0			0.84	0.29
29年目	H 51	0.3335	90.0			0.84	0.28
30年目	H 52	0.3207	90.0			0.84	0.27
31年目	H 53	0.3083	90.0			0.84	0.26
32年目	H 54	0.2965	90.0			0.84	0.25
33年目	H 55	0.2851	90.0			0.84	0.24
34年目	H 56	0.2741	90.0			0.84	0.23
35年目	H 57	0.2636	90.0			0.84	0.22
36年目	H 58	0.2534	90.0			0.84	0.21
37年目	H 59	0.2437	90.0			0.84	0.20
38年目	H 60	0.2343	90.0			0.84	0.20
39年目	H 61	0.2253	90.0			0.84	0.19
40年目	H 62	0.2166	90.0			0.84	0.18
41年目	H 63	0.2083	90.0			0.84	0.17
42年目	H 64	0.2003	90.0			0.84	0.17
43年目	H 65	0.1926	90.0			0.84	0.16
44年目	H 66	0.1852	90.0			0.84	0.16
45年目	H 67	0.1780	90.0			0.84	0.15
46年目	H 68	0.1712	90.0			0.84	0.14
47年目	H 69	0.1646	90.0			0.84	0.14
48年目	H 70	0.1583	90.0			0.84	0.13
49年目	H 71	0.1522	90.0	-31.19	-4.75	0.84	0.13
合計				133.96	178.17	39.77	17.49
単純事業費計				165.15		39.77	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:柳井バイパス(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.19	3.5	0.66

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-5年目	H 24	0.9615	90.0	6.95	6.68		
-4年目	H 25	0.9246	90.0	17.58	16.25		
-3年目	H 26	0.8890	90.0	22.10	19.65		
-2年目	H 27	0.8548	90.0	20.23	17.29		
-1年目	H 28	0.8219	90.0	6.91	5.68		
供用開始年次	H 29	0.7903	90.0			0.63	0.50
1年目	H 30	0.7599	90.0			0.63	0.48
2年目	H 31	0.7307	90.0			0.63	0.46
3年目	H 32	0.7026	90.0			0.63	0.44
4年目	H 33	0.6756	90.0			0.63	0.42
5年目	H 34	0.6496	90.0			0.63	0.41
6年目	H 35	0.6246	90.0			0.63	0.39
7年目	H 36	0.6006	90.0			0.63	0.38
8年目	H 37	0.5775	90.0			0.63	0.36
9年目	H 38	0.5553	90.0			0.63	0.35
10年目	H 39	0.5339	90.0			0.63	0.34
11年目	H 40	0.5134	90.0			0.63	0.32
12年目	H 41	0.4936	90.0			0.63	0.31
13年目	H 42	0.4746	90.0			0.63	0.30
14年目	H 43	0.4564	90.0			0.63	0.29
15年目	H 44	0.4388	90.0			0.63	0.28
16年目	H 45	0.4220	90.0			0.63	0.27
17年目	H 46	0.4057	90.0			0.63	0.26
18年目	H 47	0.3901	90.0			0.63	0.25
19年目	H 48	0.3751	90.0			0.63	0.24
20年目	H 49	0.3607	90.0			0.63	0.23
21年目	H 50	0.3468	90.0			0.63	0.22
22年目	H 51	0.3335	90.0			0.63	0.21
23年目	H 52	0.3207	90.0			0.63	0.20
24年目	H 53	0.3083	90.0			0.63	0.19
25年目	H 54	0.2965	90.0			0.63	0.19
26年目	H 55	0.2851	90.0			0.63	0.18
27年目	H 56	0.2741	90.0			0.63	0.17
28年目	H 57	0.2636	90.0			0.63	0.17
29年目	H 58	0.2534	90.0			0.63	0.16
30年目	H 59	0.2437	90.0			0.63	0.15
31年目	H 60	0.2343	90.0			0.63	0.15
32年目	H 61	0.2253	90.0			0.63	0.14
33年目	H 62	0.2166	90.0			0.63	0.14
34年目	H 63	0.2083	90.0			0.63	0.13
35年目	H 64	0.2003	90.0			0.63	0.13
36年目	H 65	0.1926	90.0			0.63	0.12
37年目	H 66	0.1852	90.0			0.63	0.12
38年目	H 67	0.1780	90.0			0.63	0.11
39年目	H 68	0.1712	90.0			0.63	0.11
40年目	H 69	0.1646	90.0			0.63	0.10
41年目	H 70	0.1583	90.0			0.63	0.10
42年目	H 71	0.1522	90.0			0.63	0.10
43年目	H 72	0.1463	90.0			0.63	0.09
44年目	H 73	0.1407	90.0			0.63	0.09
45年目	H 74	0.1353	90.0			0.63	0.09
46年目	H 75	0.1301	90.0			0.63	0.08
47年目	H 76	0.1251	90.0			0.63	0.08
48年目	H 77	0.1203	90.0			0.63	0.08
49年目	H 78	0.1157	90.0	-6.85	-0.79	0.63	0.07
合計				66.92	64.76	31.43	11.10
単純事業費計				73.77		31.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:柳井バイパス(事業全体)

年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽7ロック)				割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
	年次	乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
		①	②	③			④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
供用開始年次	H 22	0.99631	0.99493	1.01395	0.99869	1.0400	90.0	7.49	2.55	1.11	11.15	11.59	1.76	0.43	0.14	2.33	2.42	1.40	1.46	14.88	15.47
1年目	H 23	0.99630	0.99491	1.01376	0.99869	1.0000	90.0	7.46	2.54	1.12	11.12	11.12	1.75	0.43	0.14	2.32	2.32	1.40	1.40	14.84	14.84
2年目	H 24	0.99628	0.99488	1.01357	0.99869	0.9615	90.0	7.43	2.52	1.14	11.10	10.67	1.75	0.43	0.14	2.31	2.22	1.40	1.35	14.81	14.24
3年目	H 25	0.99627	0.99486	1.01339	0.99869	0.9246	90.0	7.41	2.51	1.15	11.07	10.24	1.74	0.42	0.14	2.31	2.13	1.40	1.29	14.78	13.66
4年目	H 26	0.99626	0.99483	1.01321	0.99868	0.8890	90.0	7.38	2.50	1.17	11.05	9.82	1.73	0.42	0.14	2.30	2.04	1.40	1.24	14.74	13.11
5年目	H 27	0.99624	0.99480	1.01304	0.99868	0.8548	90.0	7.35	2.49	1.19	11.02	9.42	1.73	0.42	0.15	2.29	1.96	1.40	1.19	14.71	12.57
6年目	H 28	0.99623	0.99477	1.01287	0.99868	0.8219	90.0	7.32	2.47	1.20	10.99	9.04	1.72	0.42	0.15	2.29	1.88	1.39	1.15	14.67	12.06
7年目	H 29	0.99621	0.99475	1.01271	0.99868	0.7903	90.0	9.34	3.15	1.37	13.86	10.95	1.74	0.44	0.15	2.34	1.85	1.40	1.11	17.59	13.90
8年目	H 30	0.99620	0.99472	1.01255	0.99868	0.7599	90.0	9.30	3.13	1.39	13.82	10.50	1.73	0.44	0.16	2.33	1.77	1.40	1.06	17.55	13.34
9年目	H 31	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	0.7307	90.0	9.27	3.11	1.40	13.79	10.07	1.73	0.44	0.16	2.32	1.70	1.40	1.02	17.50	12.79
10年目	H 32	0.99617	0.99466	1.01224	0.99867	0.7026	90.0	9.23	3.10	1.42	13.75	9.66	1.72	0.44	0.16	2.32	1.63	1.39	0.98	17.46	12.27
11年目	H 33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	0.6756	90.0	9.21	3.08	1.44	13.73	9.27	1.71	0.43	0.16	2.31	1.56	1.39	0.94	17.43	11.78
12年目	H 34	0.99713	0.99413	1.01566	0.99988	0.6496	90.0	9.18	3.06	1.47	13.71	8.90	1.71	0.43	0.17	2.31	1.50	1.39	0.91	17.41	11.31
13年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6246	90.0	9.15	3.04	1.49	13.69	8.55	1.70	0.43	0.17	2.30	1.44	1.39	0.87	17.38	10.86
14年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.6006	90.0	9.13	3.02	1.51	13.66	8.21	1.70	0.43	0.17	2.30	1.38	1.39	0.84	17.35	10.42
15年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5775	90.0	9.10	3.01	1.53	13.64	7.88	1.69	0.42	0.17	2.29	1.32	1.39	0.80	17.33	10.01
16年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5553	90.0	9.07	2.99	1.56	13.62	7.56	1.69	0.42	0.18	2.29	1.27	1.39	0.77	17.30	9.61
17年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5339	90.0	9.05	2.97	1.58	13.60	7.26	1.68	0.42	0.18	2.28	1.22	1.39	0.74	17.27	9.22
18年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.5134	90.0	9.02	2.95	1.60	13.57	6.97	1.68	0.42	0.18	2.28	1.17	1.39	0.71	17.24	8.85
19年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4936	90.0	9.00	2.93	1.62	13.55	6.69	1.67	0.41	0.18	2.27	1.12	1.39	0.69	17.22	8.50
20年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4746	90.0	8.97	2.92	1.65	13.53	6.42	1.67	0.41	0.19	2.27	1.08	1.39	0.66	17.19	8.16
21年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4564	90.0	8.90	2.90	1.65	13.44	6.14	1.66	0.41	0.19	2.25	1.03	1.38	0.63	17.08	7.79
22年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4388	90.0	8.83	2.88	1.65	13.36	5.86	1.64	0.41	0.19	2.24	0.98	1.38	0.60	16.97	7.45
23年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4220	90.0	8.76	2.86	1.65	13.27	5.60	1.63	0.40	0.19	2.22	0.94	1.37	0.58	16.86	7.11
24年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.4057	90.0	8.69	2.84	1.65	13.18	5.35	1.62	0.40	0.19	2.21	0.89	1.36	0.55	16.75	6.79
25年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3901	90.0	8.62	2.82	1.66	13.10	5.11	1.61	0.40	0.19	2.19	0.85	1.35	0.53	16.64	6.49
26年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3751	90.0	8.56	2.79	1.66	13.01	4.88	1.59	0.39	0.19	2.17	0.82	1.34	0.50	16.53	6.20
27年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3607	90.0	8.49	2.77	1.66	12.92	4.66	1.58	0.39	0.19	2.16	0.78	1.34	0.48	16.42	5.92
28年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3468	90.0	8.42	2.75	1.66	12.83	4.45	1.57	0.39	0.19	2.14	0.74	1.33	0.46	16.30	5.65
29年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3335	90.0	8.35	2.73	1.66	12.75	4.25	1.55	0.39	0.19	2.13	0.71	1.32	0.44	16.19	5.40
30年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3207	90.0	8.28	2.71	1.67	12.66	4.06	1.54	0.38	0.19	2.11	0.68	1.31	0.42	16.08	5.16
31年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.3083	90.0	8.21	2.69	1.67	12.57	3.88	1.53	0.38	0.19	2.10	0.65	1.30	0.40	15.97	4.92
32年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2965	90.0	8.14	2.67	1.67	12.48	3.70	1.52	0.38	0.19	2.08	0.62	1.30	0.38	15.86	4.70
33年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2851	90.0	8.07	2.65	1.67	12.40	3.53	1.50	0.37	0.19	2.07	0.59	1.29	0.37	15.75	4.49
34年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2741	90.0	8.00	2.63	1.67	12.31	3.37	1.49	0.37	0.19	2.05	0.56	1.28	0.35	15.64	4.29
35年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2636	90.0	7.94	2.61	1.67	12.22	3.22	1.48	0.37	0.19	2.04	0.54	1.27	0.34	15.53	4.09
36年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2534	90.0	7.87	2.59	1.68	12.14	3.08	1.46	0.37	0.19	2.02	0.51	1.26	0.32	15.42	3.91
37年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2437	90.0	7.80	2.57	1.68	12.05	2.94	1.45	0.36	0.19	2.00	0.49	1.26	0.31	15.31	3.73
38年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2343	90.0	7.73	2.55	1.68	11.96	2.80	1.44	0.36	0.19	1.99	0.47	1.25	0.29	15.20	3.56
39年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2253	90.0	7.66	2.53	1.68	11.87	2.68	1.43	0.36	0.19	1.97	0.44	1.24	0.28	15.09	3.40
40年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2166	90.0	7.59	2.51	1.69	11.79	2.55	1.41	0.35	0.19	1.96	0.42	1.23	0.27	14.98	3.24
41年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2083	90.0	7.52	2.49	1.69	11.70	2.44	1.40	0.35	0.19	1.94	0.40	1.22	0.25	14.87	3.10
42年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.2003	90.0	7.45	2.47	1.69	11.61	2.33	1.39	0.35	0.19	1.93	0.39	1.22	0.24	14.76	2.96
43年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1926	90.0	7.38	2.45	1.69	11.53	2.22	1.37	0.35	0.19	1.91	0.37	1.21	0.23	14.64	2.82
44年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1852	90.0	7.32	2.43	1.69	11.44	2.12	1.36	0.34	0.19	1.90	0.35	1.20	0.22	14.53	2.69
45年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1780	90.0	7.25	2.41	1.69	11.35	2.02	1.35	0.34	0.19	1.88	0.33	1.19	0.21	14.42	2.57
46年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1712	90.0	7.18	2.39	1.70	11.26	1.93	1.34	0.34	0.19	1.87	0.32	1.18	0.20	14.31	2.45
47年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1646	90.0	7.11	2.37	1.70	11.18	1.84	1.32	0.33	0.19	1.85	0.30	1.18	0.19	14.20	2.34
48年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113																	

便益の現在価値算定表

箇所名:柳井バイパス(残事業)

年度 (基準年) H23	総走行台キロの年次別伸び率 (山陽ブロック)				GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
	年次	乗用車類	小型貨物	普通貨物		全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%	
																					(A)
供用開始年次	H 29	0.99621	0.99475	1.01271	0.99868	0.7903	90.0	2.05	0.69	0.15	2.89	2.28	0.03	0.03	0.00	0.06	0.05	0.05	0.04	3.00	2.37
1年目	H 30	0.99620	0.99472	1.01255	0.99868	0.7599	90.0	2.04	0.68	0.16	2.88	2.19	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.04	2.99	2.27
2年目	H 31	0.99618	0.99469	1.01239	0.99868	0.7307	90.0	2.03	0.68	0.16	2.87	2.10	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.04	2.98	2.18
3年目	H 32	0.99617	0.99466	1.01224	0.99867	0.7026	90.0	2.02	0.68	0.16	2.86	2.01	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.04	2.97	2.08
4年目	H 33	0.99714	0.99416	1.01580	0.99988	0.6756	90.0	2.02	0.67	0.16	2.85	1.93	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.03	2.96	2.00
5年目	H 34	0.99713	0.99413	1.01556	0.99988	0.6496	90.0	2.01	0.67	0.16	2.84	1.85	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.03	2.95	1.92
6年目	H 35	0.99713	0.99409	1.01532	0.99988	0.6246	90.0	2.00	0.66	0.17	2.84	1.77	0.03	0.03	0.01	0.06	0.04	0.05	0.03	2.94	1.84
7年目	H 36	0.99712	0.99406	1.01509	0.99988	0.6006	90.0	2.00	0.66	0.17	2.83	1.70	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.03	2.94	1.76
8年目	H 37	0.99711	0.99402	1.01486	0.99988	0.5775	90.0	1.99	0.66	0.17	2.82	1.63	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.03	2.93	1.69
9年目	H 38	0.99710	0.99398	1.01465	0.99988	0.5553	90.0	1.99	0.65	0.17	2.81	1.56	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.03	2.92	1.62
10年目	H 39	0.99709	0.99395	1.01444	0.99988	0.5339	90.0	1.98	0.65	0.18	2.81	1.50	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.03	2.92	1.56
11年目	H 40	0.99708	0.99391	1.01423	0.99988	0.5134	90.0	1.98	0.64	0.18	2.80	1.44	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.03	2.91	1.49
12年目	H 41	0.99708	0.99387	1.01403	0.99988	0.4936	90.0	1.97	0.64	0.18	2.79	1.38	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.02	2.90	1.43
13年目	H 42	0.99707	0.99384	1.01384	0.99988	0.4746	90.0	1.96	0.64	0.18	2.79	1.32	0.03	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.02	2.89	1.37
14年目	H 43	0.99232	0.99307	1.00117	0.99423	0.4564	90.0	1.95	0.63	0.19	2.77	1.26	0.02	0.03	0.01	0.06	0.03	0.05	0.02	2.87	1.31
15年目	H 44	0.99226	0.99302	1.00116	0.99419	0.4388	90.0	1.93	0.63	0.19	2.75	1.21	0.02	0.03	0.01	0.06	0.02	0.05	0.02	2.85	1.25
16年目	H 45	0.99220	0.99298	1.00116	0.99416	0.4220	90.0	1.92	0.62	0.19	2.73	1.15	0.02	0.03	0.01	0.06	0.02	0.05	0.02	2.83	1.20
17年目	H 46	0.99214	0.99293	1.00116	0.99413	0.4057	90.0	1.90	0.62	0.19	2.71	1.10	0.02	0.03	0.01	0.06	0.02	0.05	0.02	2.81	1.14
18年目	H 47	0.99207	0.99288	1.00116	0.99409	0.3901	90.0	1.89	0.61	0.19	2.69	1.05	0.02	0.03	0.01	0.06	0.02	0.05	0.02	2.79	1.09
19年目	H 48	0.99201	0.99282	1.00116	0.99406	0.3751	90.0	1.87	0.61	0.19	2.67	1.00	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.02	2.77	1.04
20年目	H 49	0.99195	0.99277	1.00116	0.99402	0.3607	90.0	1.86	0.61	0.19	2.65	0.96	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.02	2.75	0.99
21年目	H 50	0.99188	0.99272	1.00116	0.99398	0.3468	90.0	1.84	0.60	0.19	2.63	0.91	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.02	2.73	0.95
22年目	H 51	0.99181	0.99267	1.00115	0.99395	0.3335	90.0	1.83	0.60	0.19	2.61	0.87	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.02	2.71	0.91
23年目	H 52	0.99175	0.99261	1.00115	0.99391	0.3207	90.0	1.81	0.59	0.19	2.59	0.83	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.02	2.69	0.86
24年目	H 53	0.99168	0.99256	1.00115	0.99387	0.3083	90.0	1.80	0.59	0.19	2.57	0.79	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.01	2.67	0.82
25年目	H 54	0.99161	0.99250	1.00115	0.99384	0.2965	90.0	1.78	0.58	0.19	2.55	0.76	0.02	0.02	0.01	0.05	0.02	0.05	0.01	2.65	0.79
26年目	H 55	0.99154	0.99245	1.00115	0.99380	0.2851	90.0	1.77	0.58	0.19	2.54	0.72	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.63	0.75
27年目	H 56	0.99146	0.99239	1.00115	0.99376	0.2741	90.0	1.75	0.58	0.19	2.52	0.69	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.61	0.72
28年目	H 57	0.99139	0.99233	1.00115	0.99372	0.2636	90.0	1.74	0.57	0.19	2.50	0.66	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.59	0.68
29年目	H 58	0.99132	0.99227	1.00115	0.99368	0.2534	90.0	1.72	0.57	0.19	2.48	0.63	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.57	0.65
30年目	H 59	0.99124	0.99221	1.00114	0.99364	0.2437	90.0	1.71	0.56	0.19	2.46	0.60	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.55	0.62
31年目	H 60	0.99116	0.99215	1.00114	0.99360	0.2343	90.0	1.69	0.56	0.19	2.44	0.57	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	2.53	0.59
32年目	H 61	0.99108	0.99209	1.00114	0.99356	0.2253	90.0	1.68	0.55	0.19	2.42	0.55	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.51	0.57
33年目	H 62	0.99100	0.99202	1.00114	0.99352	0.2166	90.0	1.66	0.55	0.19	2.40	0.52	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.49	0.54
34年目	H 63	0.99092	0.99196	1.00114	0.99348	0.2083	90.0	1.65	0.54	0.19	2.38	0.50	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.47	0.52
35年目	H 64	0.99084	0.99190	1.00114	0.99343	0.2003	90.0	1.63	0.54	0.19	2.36	0.47	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.45	0.49
36年目	H 65	0.99075	0.99183	1.00114	0.99339	0.1926	90.0	1.62	0.54	0.19	2.34	0.45	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.43	0.47
37年目	H 66	0.99067	0.99176	1.00113	0.99334	0.1852	90.0	1.60	0.53	0.19	2.32	0.43	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.41	0.45
38年目	H 67	0.99058	0.99169	1.00113	0.99330	0.1780	90.0	1.59	0.53	0.19	2.30	0.41	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.39	0.43
39年目	H 68	0.99049	0.99162	1.00113	0.99325	0.1712	90.0	1.57	0.52	0.19	2.28	0.39	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.37	0.41
40年目	H 69	0.99040	0.99155	1.00113	0.99321	0.1646	90.0	1.56	0.52	0.19	2.27	0.37	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.36	0.39
41年目	H 70	0.99031	0.99148	1.00113	0.99316	0.1583	90.0	1.54	0.51	0.19	2.25	0.36	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.34	0.37
42年目	H 71	0.99021	0.99141	1.00113	0.99312	0.1522	90.0	1.53	0.51	0.19	2.23	0.34	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.32	0.35
43年目	H 72	0.99011	0.99133	1.00113	0.99307	0.1463	90.0	1.51	0.50	0.19	2.21	0.32	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.30	0.34
44年目	H 73	0.99002	0.99126	1.00113	0.99302	0.1407	90.0	1.50	0.50	0.19	2.19	0.31	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.28	0.32
45年目	H 74	0.98991	0.99118	1.00112	0.99297	0.1353	90.0	1.48	0.50	0.19	2.17	0.29	0.02	0.02	0.01	0.05	0.01	0.04	0.01	2.26	0.31
46年目	H 75	0.98981	0.99110	1.00112	0.99292	0.1301	90.0	1.47	0.49	0.19	2.15	0.28	0.02	0.02	0.01	0.04	0.01	0.04	0.01	2.24	0.29
47年目	H 76	0.98971	0.99102	1.00112	0.99287	0.1251	90.0	1.45	0.49	0.19	2.13	0.27	0.02	0.02	0.01	0.04	0.01	0.04	0.01	2.22	0.28
48年目	H 77	0.98960	0.99094	1.00112	0.99282	0.1203	90.0	1.44	0.48	0.19	2.11	0.25	0.02	0.02	0.01	0.04	0.01	0.04	0.00	2.20	0.26
49年目	H																				

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道188号	柳井バイパス	4/4	3.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	7,134	
	改良費		式	1	2,186	
		土工	m ³	116,750	170	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	75,124	651	
		法面工	m ²	11,330	11	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	93	重力式擁壁
		函渠工	式	1	1,261	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	3,303	
		100m以上	m	330	3,124	ME橋(2橋)
		100m未満	m	20	179	PC橋(1橋)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	—	—	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	950	
		車道舗装	m ²	98,058	858	
		歩道舗装	m ²	24,408	92	
	附帯施設費		式	1	695	
		交通管理施設工	式	1	695	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
		遮音壁	m	—	—	
②	用地及び補償費		式	1	6,722	
	用地費		式	1	3,119	
		宅地	m ²	63,505	3,119	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	1	3,603	
③	間接経費		式	1	3,144	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				17,000	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道188号	柳井バイパス	4/4	3.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費		式	1	4,148	
	改良費		式	1	1,423	
		土工	m ³	69,725	127	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³	28,341	241	
		法面工	m ²	3,191	3	盛土法面
		擁壁工	式	1	62	重力式擁壁
		函渠工	式	1	990	管渠工、函渠工、水路工、等
	橋梁費		式	1	1,674	
		100m以上	m	330	1,584	ME橋(2橋)
		100m未満	m	20	90	PC橋(1橋)
	トンネル費		式	—	—	
		NATM	m	—	—	
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費		式	—	—	
		IC	箇所	—	—	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費		式	1	455	
		車道舗装	m ²	45,606	396	
		歩道舗装	m ²	15,658	59	
	附帯施設費		式	1	597	
		交通管理施設工	式	1	597	標識工、防護柵工、道路照明工、中央分離帯工、等
		遮音壁	m	—	—	
②	用地及び補償費		式	1	1,876	
	用地費		式	1	685	
		宅地	m ²	1,981	685	
		田畑	m ²	—	—	
		山林・原野	m ²	—	—	
	補償費		式	1	1,191	
③	間接経費		式	1	1,629	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				7,653	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道188号	柳井バイパス	4	3.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.5	722	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,454	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	0	0	
維持管理費合計			4,176	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道188号	柳井バイパス	4	3.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.5	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,550	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	0	0	
維持管理費合計			3,300	

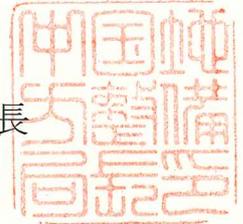
一般国道188号 柳井バイパス
〔山口県への意見照会と回答〕



国中整企画第52号
国中整港計第25号
平成23年8月11日

山口県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成23年9月6日（火）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成23年8月25日（木）までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道188号 柳井バイパス	継続	

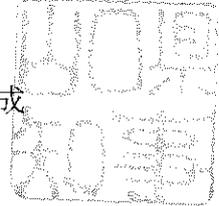
※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。



平23技術管理 第 3 2 5 号
平成23年 (2011年 8月25日)

中国地方整備局長 様

山口県知事 二井 関成



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成23年8月11日付け国中整企画第52号で意見照会がありましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

事業名	一般国道188号 柳井バイパス
対応方針に対する意見 (対応方針：継続)	異存なし
【意見】 平成26年度の供用に向け、コストの縮減等に配慮の上、引き続き計画的に事業を進めていただきたい。	



担当
土木建築部技術管理課
企画班 田中 英樹
TEL 083-933-3632/FAX 083-933-3669

